



こちら  
**東区** Higashi  
です

12月号  
平成30年

**東区役所**  
〒862-8555 東区東本町16番30号 ☎096-367-9111 (代表)

- ・総務企画課 ☎096-367-9121
- ・区民課 ☎096-367-9124
- ・福祉課 ☎096-367-9127
- ・託麻まちづくりセンター ☎096-380-8119
- ・秋津まちづくりセンター ☎096-368-2200
- ・東部まちづくりセンター ☎096-367-1949
- ・保護課 ☎096-367-9129
- ・保健子ども課 ☎096-367-9134
- ・東農業振興課 ☎096-367-9137
- ・東税務課 ☎096-367-9138

東区の人口 (平成30年10月1日現在推計人口) (人口) 188,695人(+34) (世帯) 79,604世帯(±0) (面積) 50.19km<sup>2</sup>(国土地理院公表値)

**東区ボランティア交流会** 無料

ボランティア活動の活性化とネットワークづくりをテーマに、ボランティアの交流会を開催します。さまざまなボランティアをしている方同士で、一緒に楽しくおしゃべりしませんか。

**日時** 来年1月20日(日) 午後1時半～4時半

**場所** 熊本赤十字病院多目的ホール

**内容** 第一部 基調講演  
テーマ 「東区でつながるボランティアの輪」

講師 加留部 貴行さん

ブレイクタイム

第二部 ワークショップ

**対象** 東区に住むボランティア活動をしている方、ボランティア活動に関心がある方

**定員** 200人(先着順)

**申込** 12月15日から来年1月11日まで電話で東区役所保健子ども課へ

**育児相談** 無料

子どもの発育・発達や子育ての悩みごと、離乳食のすすめ方など、気軽にご相談ください。

**日時** 12月3日(月)、10日(月)、17日(月)

午後1時～3時

**場所** 東区役所3階健康センター

**内容** 身長・体重の測定、行動や言葉の相談、歯に関する相談、離乳食・幼児食のすすめ方 など

**対象** 東区に住む乳幼児と保護者

**持参物** 親子(母子)健康手帳

**申込** 当日直接会場へ



**専門医による心の健康相談** 無料

「何日も眠れずつらい」、「食欲がなく気持ちが落ち込み何もしたくない」、「受診させたくても本人に病気の認識がない」など、心の病気でお悩みの方、気軽にご相談ください。

**日時** 来年1月11日(金) 午後2時～4時

**場所** 東区役所3階保健子ども課相談室

**内容** 専門医による個別相談

**対象** 心の病気の方やその家族など

**定員** 2組(先着順)

**申込** 12月20日から電話で東区役所保健子ども課へ

**認知症サポーター養成講座** 無料

認知症になっても安心して暮らしていける地域を目指して、「認知症サポーター養成講座」を開催します。認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を支える応援者(サポーター)になりませんか。

**日時** 12月11日(火)

午後2時～3時半(受付:午後1時半～)

**場所** 東区役所101、102会議室

**定員** 45人(先着順)

**申込** 12月5日から10日までに電話で東区役所福祉課へ



没後 150年(生誕 210年)シリーズ

熊本・沼山津の偉人

横井小楠

**坂本龍馬と四時軒**

横井小楠と坂本龍馬との出会いの場所は、江戸と福井、そして熊本(四時軒で3回)があげられます。龍馬は、四時軒での3回目の会談で、小楠と激論をたたかわせて訣別し、最後の出会いになってしまいましたが、その後「当時、天下の人物9名」(兄宛の手紙)の中に、横井小楠の名前も挙げています。

龍馬が初めて四時軒を訪れたのは、元治元年(1864)2月で、次いで4月です。勝海舟が幕命で長崎に行く途中で、同道した龍馬を御客屋から10kmほど離れた四時軒に遣わしています。また、龍馬個人としては、薩長同盟を画策していた慶応元年(1865)5月、薩摩からの帰りに四時軒に寄っています。その時の様子を徳富蘆花は、父一敬から聞いた話として自著『青山白雲』に次のように記しています。「坂本(龍馬)は薩摩からの帰りがけと言ったが、今思えば薩長連合(同盟)に骨折る最中であつたので、白の琉球紵の単衣に鍔細の大小を差しており、衣服は大久保(利通)のくれた物と言っていた。酒が出て、人物評が始まった。小楠が『俺はどうだ』と聞くと、坂本は『先生は、2階に上がって酒を飲みながら西郷や大久保共がする芝居を見物していらしてください。大久保共が行き詰まったときは、ちよいと指図をしてください。』小楠は、笑って頷いた。」

ところが、龍馬側の資料によると、幕府による第二次長州征伐のことも話題になり、それに肥後藩が参戦することの是非について議論しています。小楠があくまで長州の非を断じ、征伐の正当性を主張したことを龍馬が激しく批判し、遂には口論になったということです。その後、2人は会うことはありませんでした。龍馬は慶応3年(1867)11月15日京都河原町の近江屋で幕府見廻組の刺客に襲われて絶命しました。

小楠は幕府に「国是七条」を建言し、これをもとに、坂本龍馬が「船中八策」をつくり、さらに、越前藩の由利公正が「五箇条の御誓文」をつくりました。小楠は、まさに、「明治維新の青写真を描いた先駆者」と言えます。

龍馬の手紙として有名な「日本を今一度洗濯いたし申し候」も実は沼山津訪問中の雑談で「日本を大いに洗濯しなくてはいかん」と言った小楠の言葉を引用したものとされます。龍馬が小楠の影響を受けていた証がもしもありません。

※今回は、「堯舜孔子の道・小楠の世界観」について紹介します。

※秋津公民館では、小楠に関する講演会を来年1月まで毎月開催する予定です。



坂本龍馬

文責 横井小楠記念館長 中島 勝則  
(秋津公民館 ☎096-365-5750)

**東区「住まい再建のための個別相談会」を開催します** 無料

東区にお住まいで、熊本地震により被災された方の「住まい再建のための個別相談会」を開催します。

**日時** 来年1月12日(土)

午前9時半～午後4時

**場所** 東区役所1階

**時間** 1件の相談につき下記時間帯の20分間となります

※2件まで申し込み可能です。

**午前の部**

- ①午前9時半～9時50分
- ②午前10時～10時20分
- ③午前10時半～10時50分
- ④午前11時～11時20分
- ⑤午前11時半～11時50分

**午後の部**

- ⑥午後1時10分～1時半
- ⑦午後1時40分～2時
- ⑧午後2時10分～2時半
- ⑨午後2時40分～3時
- ⑩午後3時10分～3時半
- ⑪午後3時40分～4時

**相談コーナー**

- ①法律相談
- ②民間賃貸住宅相談
- ③仮設供与期間延長
- ④住宅融資相談
- ⑤住宅再建相談
- ⑥被災者支援制度相談

**申込** 12月5日～21日の平日午前9時から午後4時までに、電話で東区役所地域支え合いセンター(☎096-367-9267)へ(先着順)

**平成30年度 東区退任自治会長感謝状贈呈式を行いました**

10月12日(金)、東区役所で、自治会長として3年以上在任され、昨年9月から今年8月までの間に退任された東区内の9名の方に感謝状と記念品を贈呈しました。

長い間、地域振興や地域発展にご尽力いただき大変お世話になりました。

**対象退任自治会長**(順不同、敬称略)

- 木村 俊雄(尾ノ上9)
- 島 定雄(画図12)
- 益田 昌明(月出1)
- 吉田 伸也(桜木3)
- 濱田 明博(長嶺6)
- 井上 士郎(画図10)
- 中村 徳男(若葉4)
- 竹内 紹紘(画図14)
- 西本 康範(画図13)

(東区役所総務企画課)

